

様式

技術名称	腐食測定機 『Dr.CORR』	技術の分類	維持管理	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	登録なし
会社名等	飛鳥建設株式会社	担当者	金子 泰明	連絡先	080-1019-5793
技術の概要	鉄筋コンクリート構造物中の鉄筋の腐食を完全非破壊で推定できる腐食測定機 コンクリート中の鉄筋の腐食程度を推定する方法として、交流インピーダンス法がある。既存の測定機では、コンクリートを一部はつり出し、測定機と鉄筋を物理的に接続する必要があった。「Dr.CORR」は、鉄筋直上のコンクリートに接触端子を3つ接着させることで、構造物を破壊することなく鉄筋の腐食速度が測定可能である。(なお、それぞれの接触端子間の距離を1300mm以上確保する必要がある。)	対象者	☒ 国土交通省職員 ☒ 港湾管理者 ☒ 一般(施工業者・コンサルタント等含む)		
		添付資料	パンフの有無	有	
その他の資料					
技術の特徴	<メリット> ・コンクリートをはつり出すことなく鉄筋の腐食速度を推定可能 ・パソコンまたはモバイルバッテリーから給電可能であり、大掛かりな電源装置が不要 ・従来製品は測定中に端子を手で保持する必要があったが、粘着性の導電性ゲルを用いることで測定中はハンズフリーとなる ・高い電圧が印加可能であり、精度の高いインピーダンス測定が可能	その他	<測定の条件等> ・精度よく測定するために1点当たり15分程度の測定時間が必要 ・測定対象はφ50mmの円盤直下(面的な測定ではない) ・測定端子間の距離を1300mm確保する必要がある(直線的に3つ配置する場合2600mm) ・事前に鉄筋の位置を把握する必要がある		

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。